

LYNNE FRANKS OBE

Recognised as One of the World's Top Experts in PR & Branding; Women's Engagement and Consumer Trends Prediction.

LONDON
SPEAKER
BUREAU



著者、起業家そしてライフスタイルの教祖LynneFranksは、世界中に広がるコミュニケーションリーチを持っています。著名なビジネスウーマンで、女性のためのSEEDエンパワーメントプログラムの創設者として、彼女はイギリスの多くのトップ出版物に取り上げられているか、あるいは国際メディア、テレビ、ラジオで定期的に出演しています。社会の変化、消費者パターン、企業の社会的責任、そしてビジネスにおける女性。

16歳で学校を卒業した後、彼女はイギリスで最初の週刊若い女性誌Petticoatに入社する前に、秘書として仕事を始めました。彼女は21歳の時に自分のキッチンテーブルから自身のPR会社Lynne Franks PRを始めました。世界中の営利団体。

Topics

- Consumer Trends
- Customer Service
- Leadership
- Marketing

20年の広報活動を経て新しい方向に分岐したいと考えた後、Lynneは1992年に代理店を脱退し、個人および社会全体のために、今日および明日の世界の変化について国際スポークスパーソンおよびファシリテーターになりました。

1994年、彼女はイギリス初の女性ラジオ局の議長を務め、自身のラジオ番組Frankly Speakingを発表しました。1995年に北京で開催された国連女性会議に出席する前に、リンは社会で女性の地位が変化することに注意を喚起するために、主要なイベントWhat Women Wantを創設しました。

90年代後半に英国から5年を経て、リンはカリフォルニアに住んでいて、アメリカ中の全国消費者ブランドのために働いているLAとサンフランシスコにオフィスを持つ広報代理店Globalfusionを設立しました。

彼女は2000年に出版されたSEEDハンドブック：ビジネスを創造するためのフェミニンな方法」を含む4冊の本を著しました。多くの言語に翻訳されて、本は世界中の女性と共鳴するコードを打ちました。女性が新しい女性的な方法で事業を創出することへの需要を見て、リンは彼女の新しいアイデアや方法を活気づけるワークショップやトレーニングプログラムを設計しました。SEEDは最も国際的に認知されている女性の企業および指導者育成プログラム、ならびに世界規模の女性ネットワークの提供者となっています。

SEEDのファシリテーターは、英国政府の貿易産業省の女性と企業向けの戦略的プラットフォームの支援を受けて、英国全土でこのプログラムを教えてきました。リンは引き続き「女性原則」に基づくワークショップや後退を続け、10代の若者、企業のリーダーシップを担う女性、発展途上国の恵まれない女性向けのSEEDプログラムを開発しています。

GROW - 現代の女性のハンドブック - は、2004年3月8日の国際女性の日にHay Houseによって出版され、今日の女性が直面している重大な問題 - 健康と精神性から、家族関係、セクシュアリティ、仕事、地域社会までを網羅社会的行動、そして最終的には自己実現。

Hay HouseによるSEEDハンドブックの新版とSEEDインタラクティブソフトウェア

アトレーニングプログラムは、2005年3月8日の国際女性の日、上院で、SEED女性向けエンタープライズプログラムの全国的な公式発表とともに開始されました。

2007年The Tribal Groupは、Lynneと提携して、計算能力と読み書き能力を組み込んだ公共部門に焦点を当てた教育用複合学習ツールとしてSEED Women Into Enterpriseプログラムを開始しました。これは、企業機関FE女性の刑務所、その他の女性のコミュニティのイニシアチブを通じて行われています。

2007年には、サンフランシスコのChronicle Booksから出版されたLynneの新刊書BLOOMの出版も、彼女の「Plant the SEEDsとPick Blooms」の確認カードの間と見られています。

リンはまた、2007年にSEEDコーチトレーニングおよびSEEDコミュニティピアサークルを開始しました。リンは、政府の英国進出賞の創業者であり、スポークスマンでした。3年間のカルティエ女性イニシアチブ賞、ならびに他の英国および国際的な企業および環境賞の審査員。

LynneはさらにSEEDコミュニティWebサイトwww.seednetworkingforwomen.comThe Prince's TrustなどのパートナーとのさまざまなSEED学習プログラムの提供など、2009年にSEEDメッセージを作成しました。

Lynneは現在McDonald'sHSBCおよびCiscoを含む最近のクライアントリストと共に、女性のポジショニングおよび戦略アドバイザーとしての役割、ならびにより幅広いコミュニケーション戦略に関するコンサルティングにおいて、民間部門と公共部門の両方に助言しています。

リンは、「最大の資源を急増させるのをやめるV-Day英国委員会の委員長であり、コンゴ民主共和国および世界中の女性に対する性的暴力を阻止するためのキャンペーンです。彼女は、2009年3月に行われた「影響の女性」昼食会で、英国の主要女性リーダーのグループを集めて、深刻な暴力の体制を強調するための一連の注目を集めるイベントの開催を支援しましたDRCの女性と女兒。

'09年11月、彼女はアルバートホールで'グレートコンゴデモンストレーション'を開催し、1909年のカンタベリー大主教抗議行動の100周年を記念して、その地域での暴力の終結を求めた。注目を集めた参加者の中には、現在の大司教の事務所代表者、国会議員、高官、宗教指導者、その他の活動家がありました。

2010年2月、リンはHSBCのための最初の女性の知識と知恵のフォーラムを創設し、主催しました。彼女はマヨルカの彼女の家でブルーム女性クリエイティブリーダーシップリトリートを主催し続けて、志を同じくする女性の親密なサークルのための楽しい、インスピレーションと変革の経験を創造します。

彼女は現在Regus Groupと共同で、9月にCovent Gardenに開設したB.Hive女性用ビジネスラウンジの全国ネットワークを開発しています。リンはまた、ビジネスにおける女性に焦点を当てた汎ヨーロッパキャンペーンでHSBCとの彼女の仕事を続けています。

彼女は、Natural Health Magazineの本物の暮らしに関する月刊ページを含むさまざまな出版物のために定期的に書いています。

Lynneは、2007年12月に開催されたITVリアリティショー「私は有名人だ、ここから出て行け」のキャストの一員でした。彼女は、'Grumpy Old Women' 'Celebrity Egg Heads'およびその他の人気テレビ番組と同様に、2009年2月にChannel 4の番組 'Celebrity Come Dine With Me'に出演しました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988